

2026年4月8日

【施工業者】様 対象

ライブ配信

「コンクリートの初期劣化・複合劣化」

～ コンクリートの劣化機構をより深く理解し、その方策を考える ～

※本講習会は、[JCM]一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会の CPDS認定プログラムです。

受講者に CPDS 3.0 付与

定員:90名

◆主催:一般社団法人建設新技術協会
◆共催:株式会社DTF

コンクリート構造物 長寿命化セミナー – 予防保全時代に求められる実務力を3時間で–

日本の道路延長は128万km、下水道は47万km。

橋梁の約6割、トンネルの9割以上が「損傷あり」と判定されています。更新需要は確実に増加します。

しかし公共事業予算と人材は限られています。

これからの時代に求められるのは「更新する」技術者ではなく「延命できる」技術者です。

本セミナーでは、①劣化メカニズムの本質理解 ②調査・診断で見落としさない視点

③予防保全型維持管理の考え方 ④長寿命化対策工法 の選定ポイントを、公共事業実務に直結する形で体系的に解説します。単なる理論講義ではなく、“現場でどう判断するか”を重視した実践型講座です。

※同セミナーを4/24(金)、5/15(金)、5/29(金)、6/9(火)、6/26(金)に予定しております。

■開催日時:2026年4月8日(水)13:30～16:30 サイト入場 13:00～

■受講方法:右記サイトよりお申し込み下さい。 https://r-ck.co.jp/seminar_ck.html

■参加費: お一人様/ 5,000円(税込)

■お支払期日: 2026年4月1日(水)

■振込先: 株式会社きらぼし銀行(0137) 代々木支店(802) 口座番号 普通 0935689
口座名 カ)ディーティーエフ

■プログラム内容 ※本講習会は代行講習となりますので学習履歴申請は全て主催者が実施します。

<プログラム> コンクリートの初期劣化・複合劣化

13:30 16:30	1. 複合劣化	(13:30～14:00)
	2. 初期劣化	(14:00～14:30)
	3. 火害	(14:30～15:00)
	4. エトリンガイドの遅延生成	(15:00～15:30)
	5. その他の変状 (疲労、生成溶出、ポップアウト、錆汁)	(15:30～15:50)
	6. 埼玉県道路陥没事故の原因について	(15:50～16:00)
	7. NETIS新技術の紹介	(16:00～16:30)

<講習会講師>

一般社団法人建設新技術協会
技術顧問 磯野 道夫

・技術士 第27944号
(建設部門・鋼構造及びコンクリート)

・コンクリート診断士 No.31000893

・一級土木施工管理技士 No.8912479

・コンクリート構造診断士 No.CS150010

・土木鋼構造診断士 No.SIDE-00578

【ご注意】定員に達し次第 締め切りとなりますので、お早目のお申し込みをお願いいたします。

定員超過の場合は、別日程セミナーへの移動をお願いする場合がございますので予めご了承願います。

■セミナー開催団体及びお問合せ先

<主催> 一般社団法人 建設新技術協会

<共催> 株式会社 DTF

〒160-0023

東京都新宿区西新宿6-21-1 アイタウン・プラザ 107

TEL:03-6276-8305 FAX:03-6276-8304

Mail:dtf-web@r-ck.co.jp

DTS

■オンラインセミナー受講の必須条件

- ① 受講者様専用のマイク、スピーカー、カメラ付きのパソコンがあり、インターネットに常時接続できる環境がありGoogleChromeなどのブラウザが使用できること。
- ② 受講者様専用のメールアドレスをログインに使用しますのでお申し込み時に必ずご記入ください。
- ③ 受講中は、受講パソコンのカメラを常に起動して弊社管理画面で継続受講を常時確認出来ること。